

題 材	年 組 番
コンピュータの基本操作（タイピング①）	氏 名

○キーボードについて

キーボードはメールを書いたり、ワープロソフトで文書を作成したりするなど、文字を入力する機器として重要です。まずは、下表の主なキーの名称を覚えよう。

主なキーの名称

キートップ	名 称	内 容
Esc	エスケープキー	直前の操作を取り消すときなどに使う。
半角/全角	半角/全角キー	入力モードを切り替えるときになどに使う。
Back space	バックスペースキー	カーソルの前（左側）の文字を消すときなどに使う。
Delete	デリートキー	カーソルのうしろ（右側）の文字を消すときなどに使う。
Enter	エンターキー	操作を確定するときなどに使う。
	スペースキー	空白の入力や漢字変換などに使う。
Shift	シフトキー	シフトキーを押しながら英字キーを押すと大文字または小文字が入力できる。

○タイピングについて（ローマ字入力の場合）

タッチタイピングのメリットは、文字入力の作業時間を大幅に短縮できることです。タッチタイピングが上達するためには、いくつかの約束ごとがあります。次のことを意識して、キーボード入力をしてみましょう。

その① いつもホームポジションに手を置く。

キーボードに手を置くときにはいつもホームポジションに手を置く習慣を身につけよう。そうするだけで少しずつ入力するキーの位置を各指が記憶することができる。それぞれ人差し指のキー（左手は F、右手は J）には目印の突起がついている。

その② 指の役割分担を知ろう。

教科書 P 2 4 2 の色分けが各指の担当するキーである。最初のうちは、キーを入力したらまたホームポジションに指を戻そう。

その③ ホームポジションに手を置いたらキーボードを見ない。

姿勢を正し、ディスプレイを見ながらタイピング練習をしよう。キーボードを見ずに練習することで少しずつキータッチがすばやくなっていく。

チャレンジシート② 基本

学習日 年 月 日

題 材	年 組 番
コンピュータの基本操作（タイピング②）	氏名

1. 下の表の（ ）にあてはまる名称を書き入れましょう。

キートップ	名 称	内 容
Esc	①（ ）	直前の操作を取り消すことができる。
半角/全角	半角/全角キー	入力モードを切り替えるときになどに使う。
Back space	②（ ）	カーソルの前（左側）の文字を消すときになどに使う。
③（ ）	デリートキー	カーソルのうしろ（右側）の文字を消すときになどに使う。
Enter	エンターキー	操作を確定するときなどに使う。
	④（ ）	空白の入力や漢字変換などに使う。
Shift	⑤（ ）	シフトキーを押しながら英字キーを押すと大文字または小文字が入力できる。

2. タイピングが上達するにあたって意識することを（ ）の中に書きましょう。

その① いつも（ ）に手を置く。

その② 指の（ ）を知ろう。

その③ ホームポジションに手を置いたら（ ）を見ない。

3. キーボードのA～Zのキーの位置を記入してみよう。

※タイピングができるようになるための必須条件です。

（下の図に直接、書き込みましょう）



チャレンジシート③ ジャンプ

学習日
年
月
日

題 材	年 組 番
コンピュータの基本操作（タイピング③）	氏名

※タイピングができるようになったらホームポジションに手を置いて、その上からタオルを掛け、キーボードがまったく見えないようにしてチャレンジしてみよう。

※時間を決めて、その時間内に入力できるように、速く正確に打てるようになろう。

1. ホームポジションの練習

星の数のチェック欄

ふう あさくじだ (10秒以内で★★, 20秒以内で★)

☐

2. 母音のトレーニング

おいのいえはうえのあおいいえ (10秒以内で★★, 20秒以内で★)

☐

3. 人差し指のトレーニング

ふぐははごたえがやたらとある (10秒以内で★★, 20秒以内で★)

☐

4. 中指のトレーニング

えきからえきまできあいでえきでんだ (10秒以内で★★, 20秒以内で★)

☐

5. 薬指のトレーニング

わたしにそとでわたをそっとわたす (10秒以内で★★, 20秒以内で★)

☐

6. 小指のトレーニング

ぴざぴざぴざぴざぴざここはひざ (10秒以内で★★, 20秒以内で★)

☐

★の数の合計	コ メ ン ト
11以上	最高！すばらしい。さらなるすばやいたイピングをめざそう
10～6	随分力がついてるぞ。ゴールはもうすぐだ。完璧をめざせ！
5以下	これから練習をすればどんどんはやくなるよ。がんばれ